

市制 40 周年記念事業「古民家結婚式 - ちょっと昔の“ご祝儀”を再現 - 」

新郎新婦役を募集します

富士見市にゆかりのある本物のカップルを募集します。

一生の記念にいかがですか？



(昭和 41 年、市内の新郎新婦)

主催・申込/富士見市立難波田城資料館

市制 40 周年記念事業「古民家結婚式 - ちょっと昔の“ご祝儀”を再現 - 」

新郎新婦役の募集要項

1. 趣旨

富士見市は今年 4 月に市制 40 周年を迎えます。これを記念し、富士見市の歴史を学び、体験する場である難波田城公園の移築復元古民家で、昔のご祝儀（結婚式）を再現し、記録映像を作成します。新郎新婦役として、富士見市にゆかりのある本物のカップル（夫婦または婚約者）を募集します。

富士見市近辺では、ちょうど市制施行（昭和 47 年）の頃に、結婚式の会場が自宅から式場へと移行しました。今回、結婚式を再現する年代は「昭和 40 年頃」とします。地元の方やボランティアなど市民の方の協力を得て、できるかぎり当時の方法（式次第・料理の内容・婚礼衣装）で実施します。親戚や近所の協力があった生活していた当時を思い出し、現在そして未来へとつなげるイベントにします。婚礼衣装、お膳、お椀類は状態の良い館蔵資料を可能な限り使用し、「古民家や民具等の文化財を保存・活用する富士見市」を PR する機会とします。

このイベントは、来園者にも見ていただくものとして実施し、完成した記録映像は市内イベント等で活用することも考えています。

2. 開催日時

平成 24 年 11 月 24 日（土）午前 10 時～午後 4 時

3. 募集カップル

1 組

4. 主催

富士見市立難波田城資料館

5. 協力（50 音順）

阿部呉服店、田舎うどんの会、御菓子処梅の家、難波田城公園活用推進協議会、難波田城資料館市民学芸員、(株)美研、ふじみビデオクラブ

6. 応募締め切り

3 月 31 日（土）必着（ 下記、必要書類を郵送または持参）

7. 応募方法

以下の書類を、難波田城資料館に持参または郵送してください。

応募者 2 人（新郎役・新婦役）それぞれの、次の情報を記した紙（A 4 サイズ、書式不問）

ア．氏名（ふりがな） イ．生年月日 ウ．住所 エ．電話番号 オ．職業

カ．身長　キ．富士見市とはどんなゆかり（所縁）があるか　ク．応募動機
ケ．下記の応募条件　～　を満たせるか
2人並んで撮った全身写真（過去1年以内に撮影したもの。裏面に記名）
返信用封筒（結果通知用。宛先を記入し、切手を貼付けたもの）

8．応募条件

当イベントの趣旨に賛同し、協力いただける方。

*再現が目的なので、衣装・料理内容・式次第は当時に合わせます。

*一般来園者の方も見学できるイベントです。不特定多数の方に写真やビデオで撮影されることが予想されます。また、マスコミの取材があるかもしれません。

*当日の様子をまとめた記録映像は難波田城資料館の作品として、後日、市のイベント等で上映することがあります。あらかじめご了承ください。その都度、許可をいただくことはしません。

夫婦または婚約者。新婚でなくても可。

新郎新婦役いずれかが「富士見市にゆかりがある」こと。

例：市内在住・在勤である、新居が市内にある（予定も含む）、実家が市内にある、幼少期を市内で過ごした、など

新郎新婦役双方に各2人以上の親類（代理も可）が付き添いとして参加できること。

*祝宴参加者は新郎新婦役を含め30人以内とします。友人を祝宴参加者に含めることもできますが、兄弟・親類役としての衣装を着ていただきます。

飲食・引き出物代（1人5千円程度）をご負担いただけること。

*「1人5千円」は最低限の内容です。カップル決定後、打合せで詳細を決めた後、金額が確定します。この代金はイベント2カ月前に納めていただきます。

祝宴に参加する人はすべて和服を着用すること。

*当館収蔵資料や協力者所有の和服を着用していただく予定ですが、サイズや人数によってはご自身で用意していただく場合もあります。なお、原則として足袋は持参していただきます。

受付担当者2人以上を知人が務められること。

*招待客の荷物等を預かったり、席に案内できる方が必要になります。上記の「各2人以上の親類」が兼ねることもできます。

9．選考方法

一次選考（応募多数の場合）

：応募多数の場合は、提出された書類内容から概ね5組を選ばせていただきます。結果は4月中旬までに封書でお知らせします。

二次選考（面談）

：4月～5月に難波田城資料館で、館長・担当職員と面談をしていただき、条件や応募動機等を再確認のうえ、1組を決定させていただきます。結果については、5月末日までに封書もしくは電話でお知らせします。

10. カップル決定後の流れ

6月 詳細打合せ開始（衣装合わせ、参加者の特定、料理内容、引き出物内容等）

11月 広報ふじみ 11月号・市ホームページで、新郎新婦役の氏名・居住地（市町村まで）を公表。

11. イベント当日の流れ（予定）

旧大澤家住宅を新郎宅、旧金子家住宅を新婦宅と想定し、新婦が旧金子家住宅から旧大澤家住宅に嫁ぐという設定にします。

新婦は旧金子家住宅で身支度をし、新郎側の迎え（ムコイリ）を待ちます。新郎一行を交えた祝宴（出祝儀）の後、嫁入り行列は城跡ゾーンを一回りして、旧大澤家住宅に向かいます。

長屋門（旧鈴木家表門）の前で、提灯を持った新郎方の人間が出迎えます。

旧大澤家住宅に入り、三々九度や祝宴（本座敷）を行います。

記念撮影は要所要所で行います。

12. その他

記念写真アルバム（約30カット）1冊、台紙張り六切写真（2面）3冊、当日の様子を撮影・編集した映像記録DVDを贈呈します。

13. 申込・問合せ

〒354-0004 埼玉県富士見市下南畑 568-1

富士見市立難波田城資料館 古民家結婚式担当

電話：049-253-4664 ファックス：049-253-4665



（新郎宅となる旧大澤家住宅）



（新婦宅となる旧金子家住宅）